



# 日本とハバロフスク州との間の 経済関係と今後の展望

---

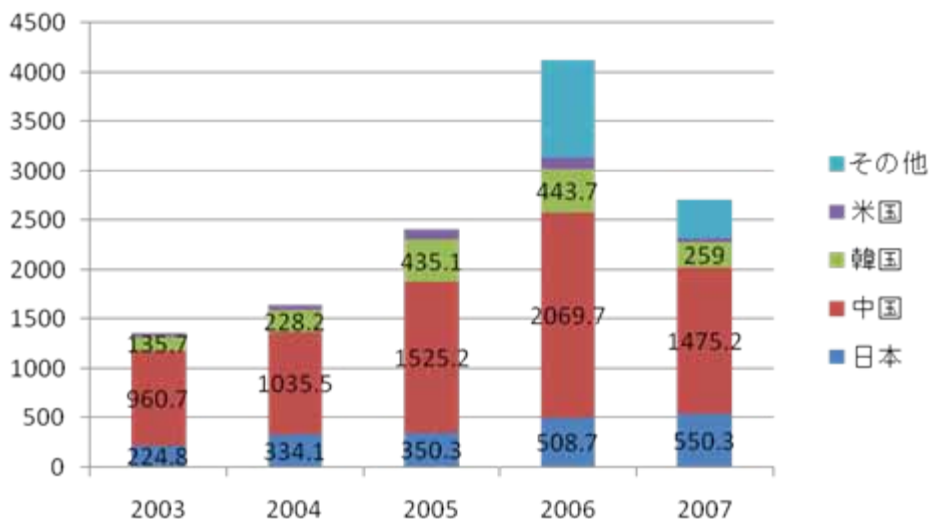
2009年6月4日

経済産業省通商政策局

# 日本・ハバロフスク間の経済情勢

図1

ハバロフスク州の貿易高  
(単位100万ドル)



**【出典】**

ロシアNIS調査月報 2008年9-10月号

(ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所データ)

図2 ハバロフスク州の輸出商品構成 (単位100万ドル)

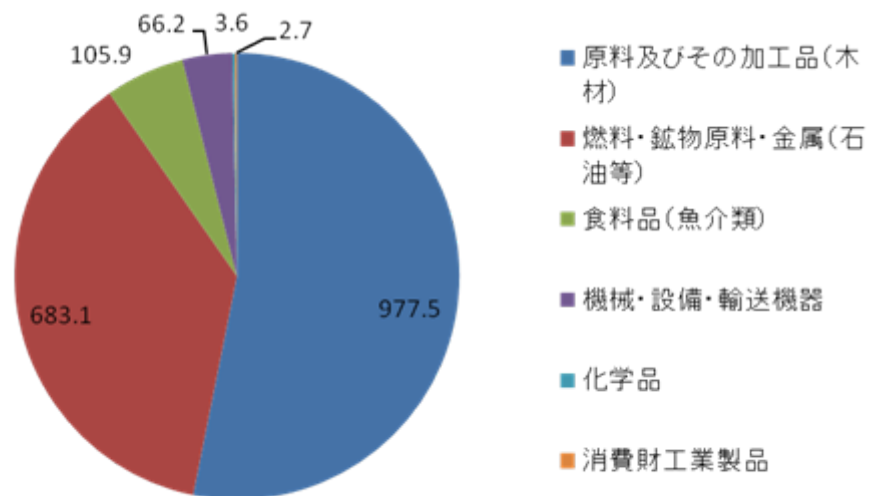
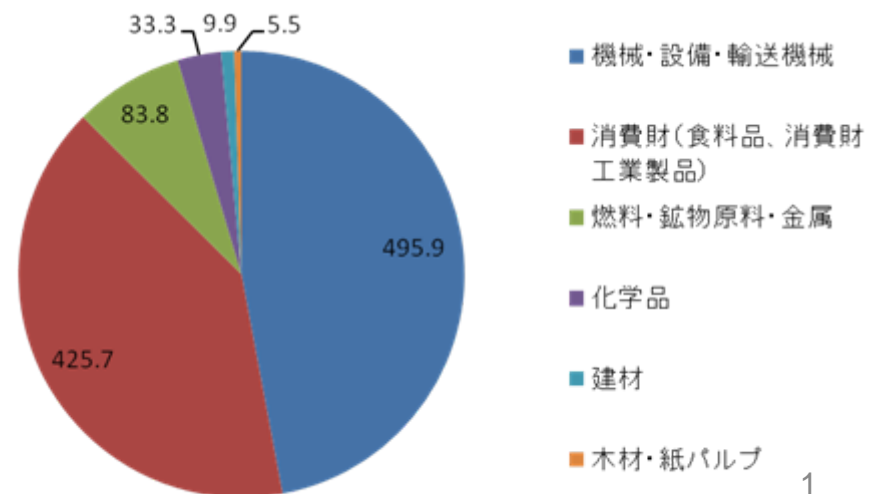


図3 ハバロフスク州の輸入商品構成 (単位100万ドル)



# 日本・ハバロフスク間の経済情勢

図5 2005年 ハバロフスク州から日本への輸出商品構成  
(単位100万ドル)

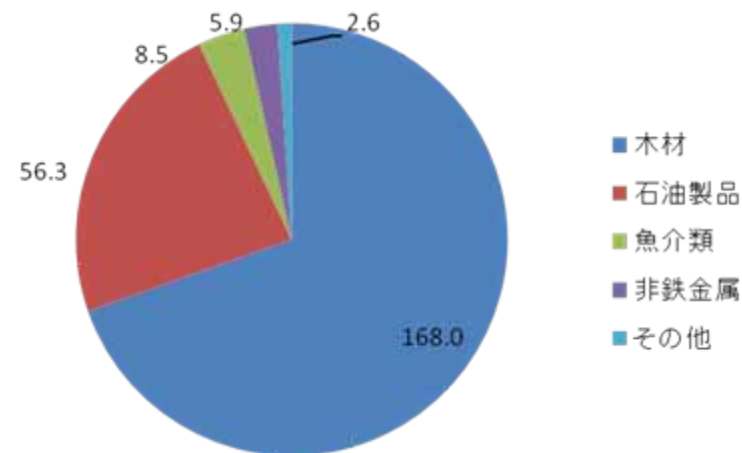


図6 2005年 日本からハバロフスク州への輸出商品構成  
(単位100万ドル)

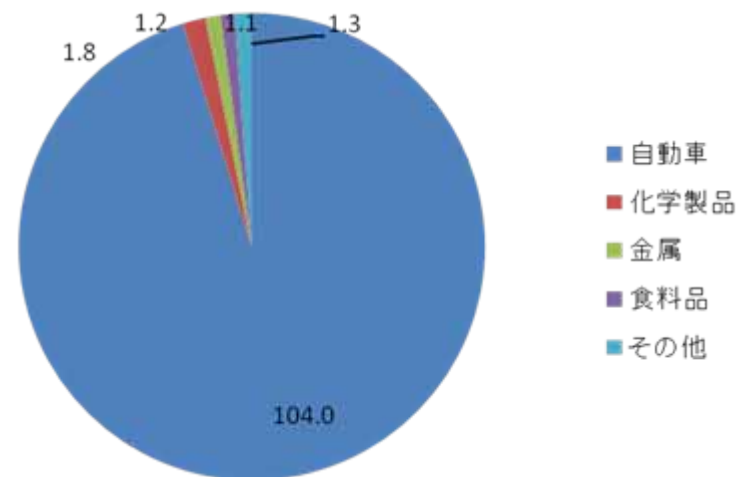
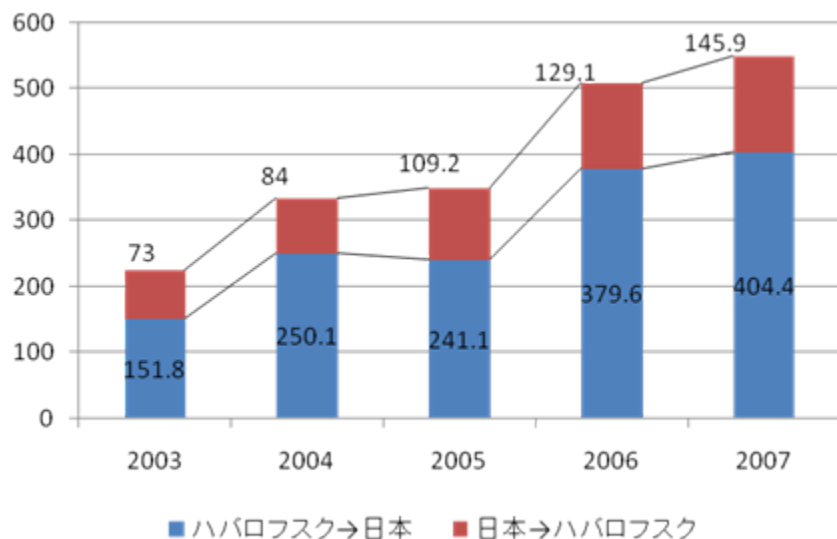


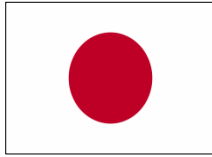
図4 日本とハバロフスク州の貿易高 (単位100万ドル)



**【出典】**

ロシアNIS調査月報 2008年9-10月号  
(ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所データ)  
ハバロフスク総領事館 HP

# ハバロフスクへの日本企業の進出事例



## ハバロフスク州への進出事例

### 【大陸貿易 ハバロフスク州ソビエツカヤ・ガワニ市（1991年）】

ワニノ林業コンビナートと「ワニノ大陸」を設立。北洋材の積出港として知られるワニノ港から40kmの位置にあるソフガワニに工場を構え、1993年に操業開始。2000年1月に100%子会社化。2001年からは集成材の生産を開始。

### 【タイガーオークション ハバロフスク州コムソモリスク・ナ・アムーレ市（2002年）】

「Tiger Amur」を設立。ロシア沿海州、サハリンへの建機機械の販売。ロシアにおけるいすゞ自動車の販売代理店として、同社製大型トラックの広販。

### 【センコン物流 ハバロフスク市（2005年）】

自社商品のロシア輸出を希望する日本の企業から委託を受け、現地で販売代理業を行う現地法人を設立。

### 【双日 ハバロフスク州コムソモリスク・ナ・アムーレ市（2006年）】

フローラ社（49%）と合弁会社「コムソモリスク・フォレスト・プロダクツ」を設立。乾燥ベニヤ板加工工場を建設、稼働している。

# 極東ミッション参加者へのアンケート

## 【関心事項】

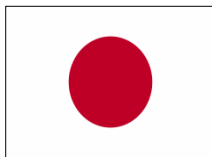
沿線地域のガス化、物流に関するインフラの整備・活用について、強い関心が寄せられている。

項目	計	メーカー	商社	その他
サハリン～ハバロフスク間のガス幹線パイプライン建設に伴う沿線地域のガス化	19	6	6	7
バム鉄道の輸送能力の増強	15	5	4	6
ソフガワニ港の港湾特区建設とその活用	13	3	5	5
ワニノ～ソフガワニ物流拠点の整備	9	1	3	5
パルプ製紙コンビナートの建設	6		2	4
ワニノ港におけるワニノ～ホルムスク間鉄道カーフェリー用の沿岸設備の改修	5		2	3
ワニノ及びニコライエフスク・ナ・アムール方面における一連の道路整備	3		1	2

## 【出典】

ROTOBO提供

# 日本からハバロフスクへの輸出事例・経済交流事例



## 【農産物輸出プロジェクト】

- ・青森のリンゴ輸出
- ・国際婦人デーにあわせた花卉の輸出

## 【ROTOBOによるハバロフスク関連事業(平成20年度分)】

- 北海道食品ビジネスマッチング
- 農業機械輸出促進セミナー
- 島根企業のハバロフスク商談会